

Global Shopping Metaverse

MWCC

Virtual Nation metaworld Cryptocurrency

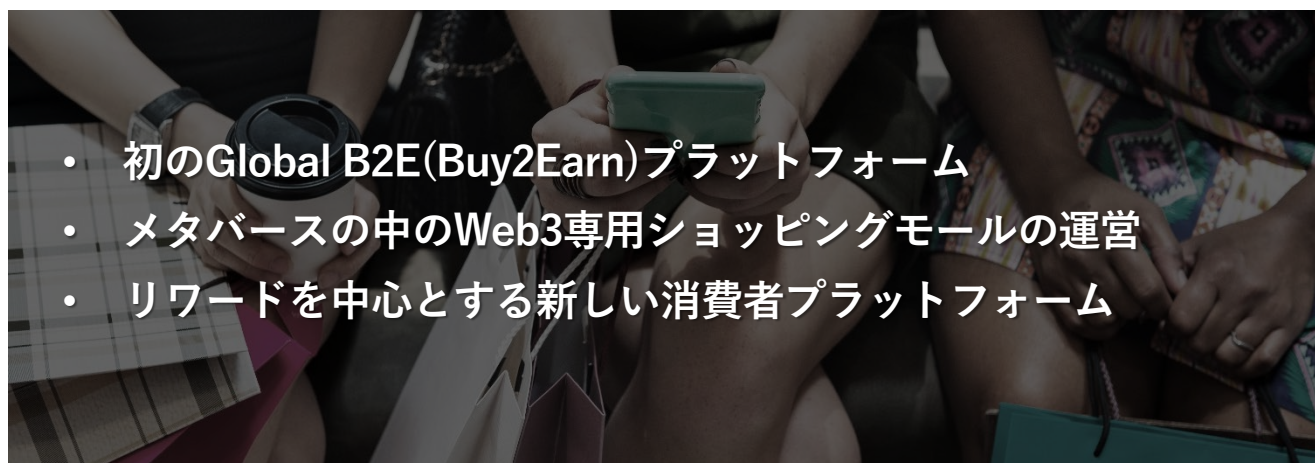
Blockchain platform where Seller and buyer grow together and create a
new metaverse shopping ecosystem.



Contents

INTRODUCTION	3
MARKET ISSUE	5
ABOUT MWCC	9
MWCCプラットフォーム	17
ROADMAP	24
DISTRIBUTION PLAN	25
BLOCKCHAIN	26
TEAM	27
ADVISOR	30
INFLUENCER	31
OUR CLIENTS	36
DISCLAIMER AND RISKS DECLARATION	38

INTRODUCTION



MWCCプラットフォームは購入者、インフルエンサー、コマースで構築された新しいソーシャルメタバース形態のショッピング生態系です。 MWCCプラットフォームは様々な社会の分野で使用できるTokenを提供し、それをオンライン上で使用できるようにするためのプラットフォームを提供することから始まりました。 これは透明性のある使用をすることや実生活に直接に適用ができる正確な方法でもあります。 しかし、このTokenは透明性の目的に過ぎず、実際のMWCCプラットフォームが作っていくサービスの目標は、より拡張ができる共にするメタバースのショッピング生態系です。

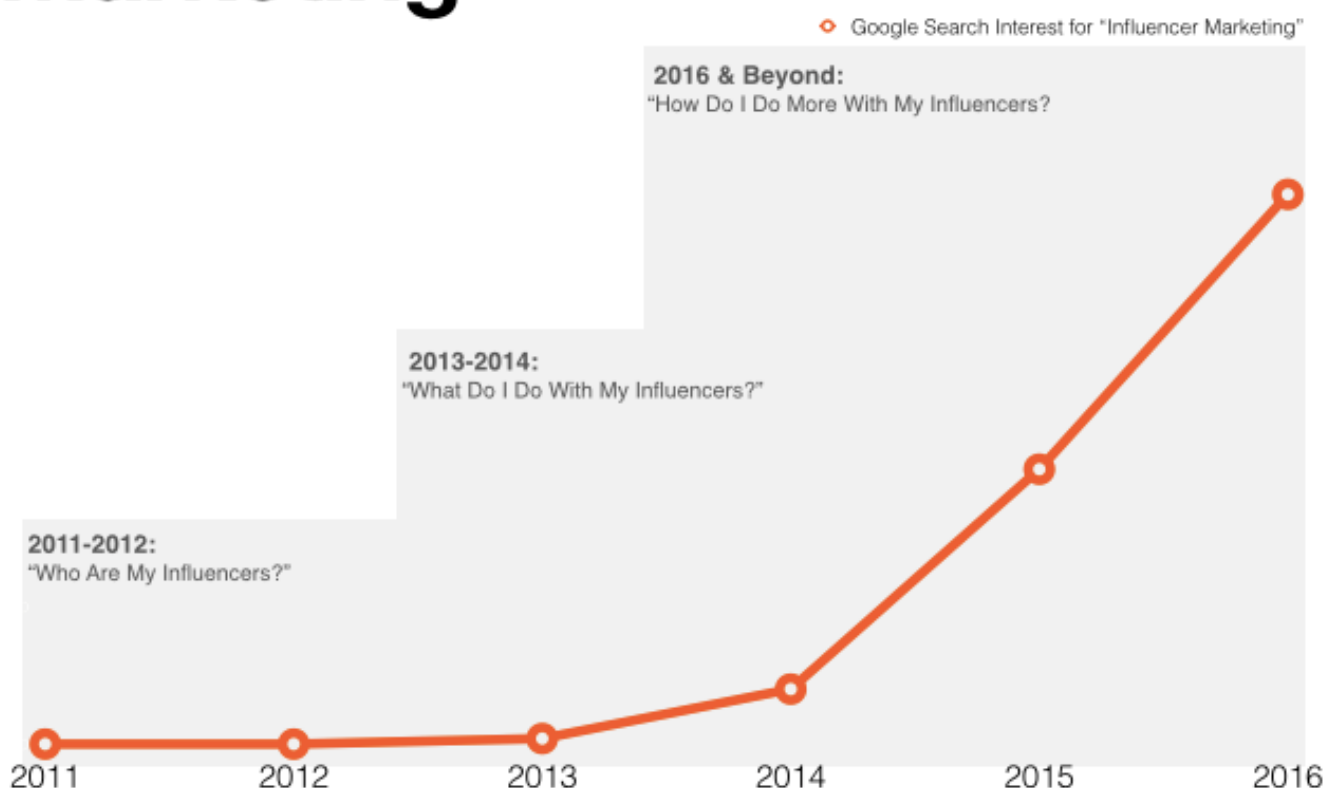
私たちが作っていくMWCCサービスは、Blockchainを基盤とし、インフルエンサーと顧客が共に生きて動く拡張可能なプラットフォームです。 単なる仮想通貨(Cryptocurrency)という使用範囲を超えてSNSの共有を通じた消費者ネットワーク、そして寄与度に応じたリワードの提供など、様々なブロックチェーンの技術的特性を持っています。 このようなプラットフォームを通じて、消費者に主権があるプロトコルと経済共同体の建設を目標に、Virtual Nation MetaWorldを構築しようとしています。

INTRODUCTION

MWCCは単なるショッピングモールや仮想資産を通じた流通構造を持つのではなく、私たちの日常での基本的な価値と同化され、自分だけの生態系を創造することができるプラットフォームを作っていきます。 MWCCを通じて人々は信頼できるオンラインおよびオフライン環境でMWCCショッピング生態系から直接に参加したり、間接的にオンライン上でインフルエンサーと疎通しながら製品の購入や情報を得ることができます。また、実際に使用可能なLocal通貨であるMWCC Tokenを交換することができる強力なユーザー基盤のプラットフォームです。

最後に、MWCCはすべての人が公正分配の具現を通じてプラットフォームを透明性のある管理や信頼ができるブロックチェーンデータとしてLive commerce、Social Service、Metaverseを楽しみながら共に発展させることができる生態系であり、個人はこのメタバース生態系の一員として様々な経験と補償を構成員と共有します。

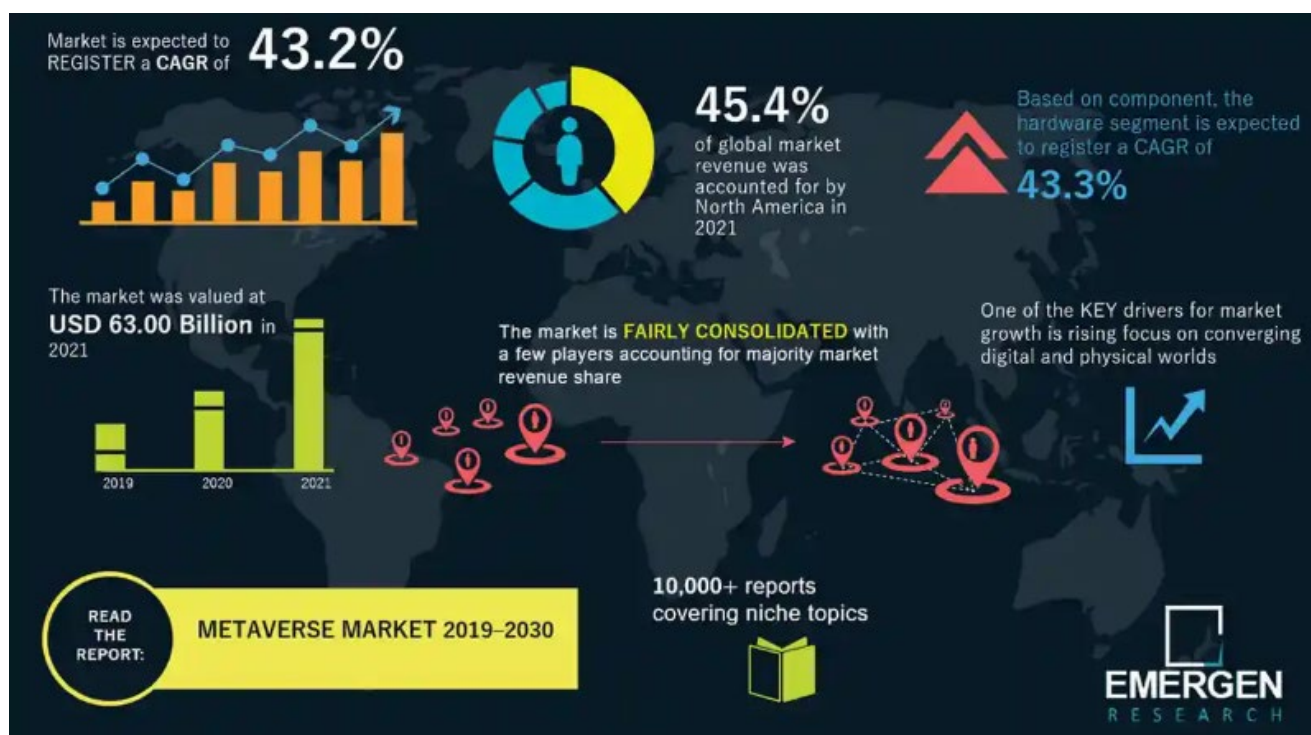
The Evolution of Influencer Marketing



METaverse 市場の発展



グローバルメタバースの市場規模は2021年630億ドルで、予測期間中には年平均43.2%の売上成長を記録すると予想されます。また、今後2030年までのメタバースの市場規模は**1700兆(1億5429億ドル)**と予想されます。メタバースは拡張現実と仮想現実、物理的現実が共存するデジタル世界の組み合わせのことを言います。また、実際の環境と仮想環境を組み合わせたMRインターフェースの人気上昇が売上の成長を牽引するもう一つの要因です。メタバースの主なメリットは、人々がインターネットおよびその他の関連デジタル通信技術を使用する方法を根本的に変える新しい応用コンテンツを実装し、発展させることです。だからこそ、メタバースと新しいショッピングの世界は共に成長するプラットフォームになれるのです。



オンラインストリーミングで変化するコマース

ストリーミングビデオと電子商取引の組み合わせを説明するために使用される用語であるライブコマースは、小売業界と消費者のショッピング習慣に革命を起こすでしょう。

以下は、ライブコマースがどのように形成されているか、小売空間のトレンド、および将来の予測の要約です。

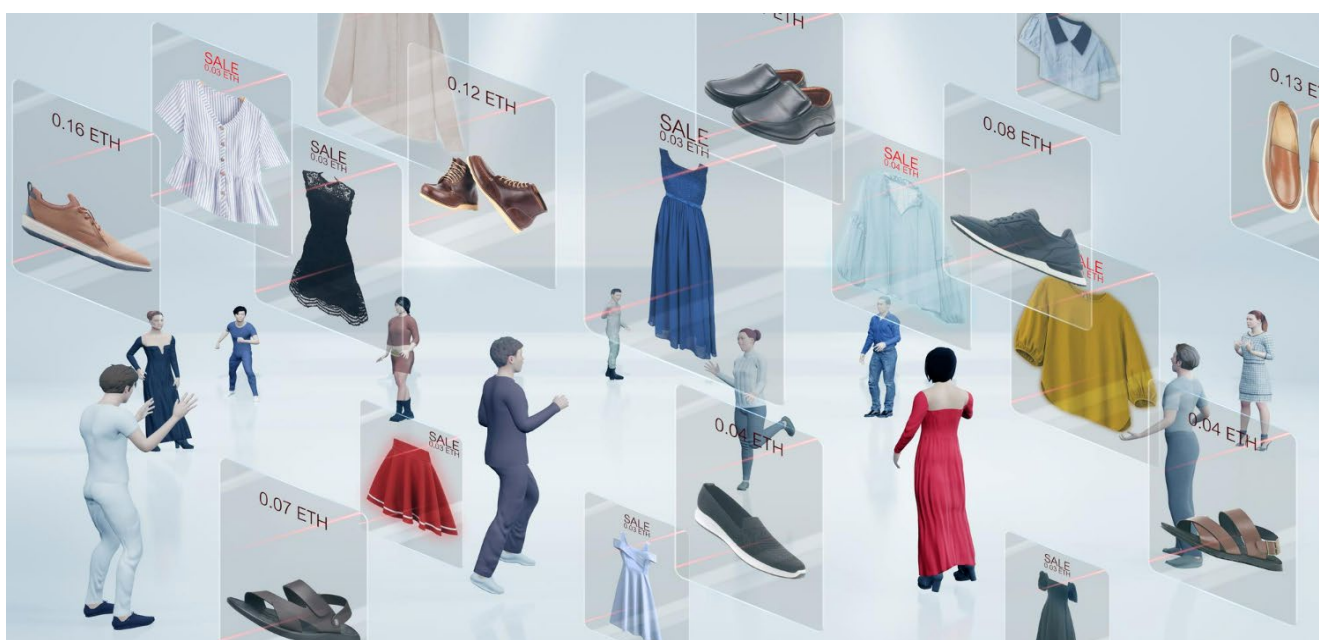
進化するオンライン産業

オフラインショップはしばらく閉まっていた。しかし、新型コロナウイルス感染症の大流行により、店舗閉鎖はハイパードライブに入りました。8000店以上の小売店が2020年に閉店し、「いつものようなビジネス」はもうオプションではないことを確認しました。

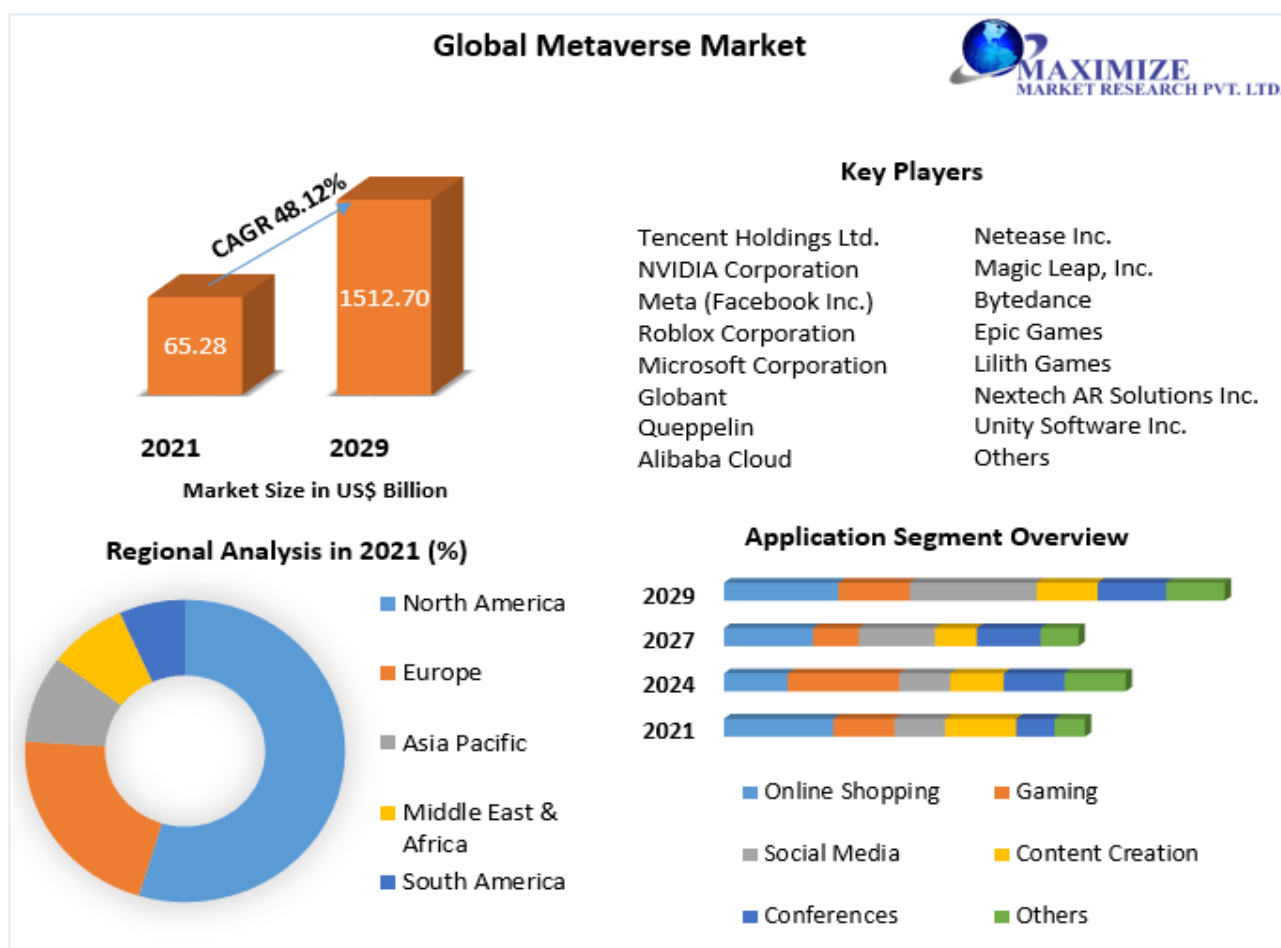
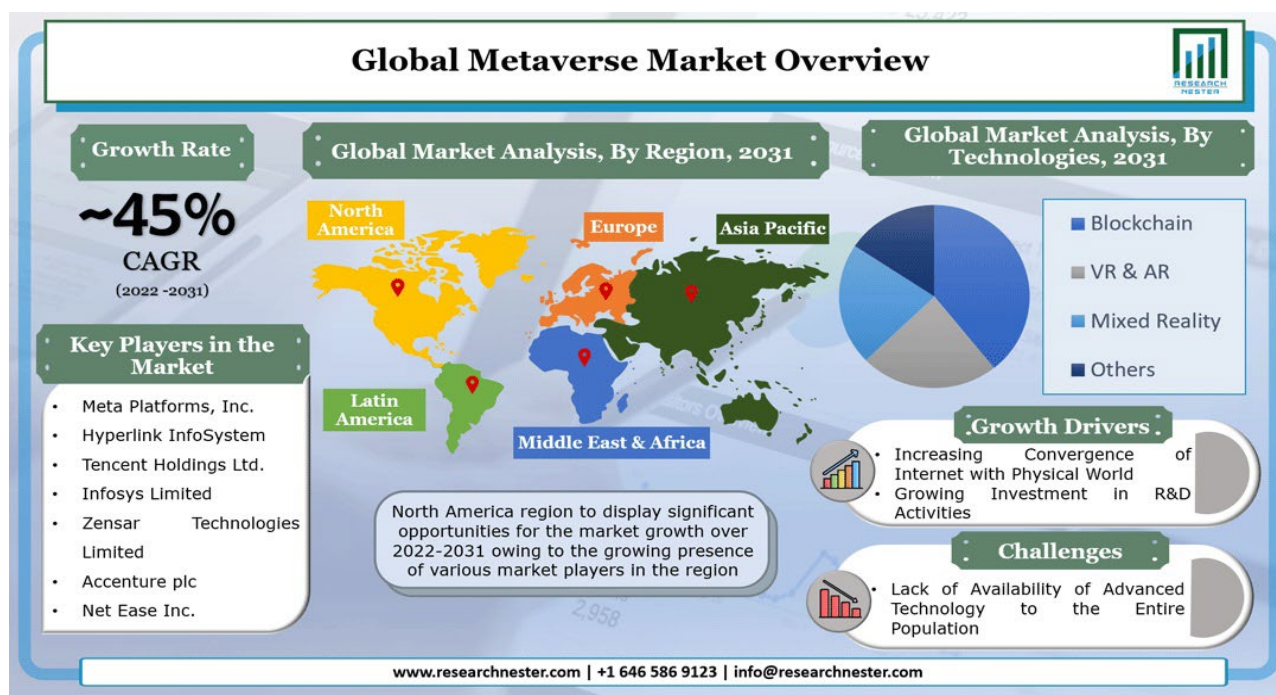
現今、チャットボットとモバイルアプリはオンライン顧客サポートをスムーズにします。マシンラーニング技術は私たちが期待していたカスタマイズされた推奨事項を提供します。そして夜間配送が一般的になっています。電子商取引はすでに日常生活を変化させました。そして、閉鎖が緩和されたとしても、物理的なショッピングモールは崩壊し続けることでしょう。しかし、デジタル世界では買い物をするとき、店内での経験のいくつかが欠落してしまいます。ショッピングは伝統的に色々な感覚的経験でした。【視覚、触覚、音、匂い、味】は全てが購入するアイテムを評価する際に役立ちます。これがコストコが無料試食を提供する理由であり、自動車ロットを通じて購入者は予想車両を試運転できます。

オンラインが消費者の商品やサービスを調べる主要な場所となり、小売業者はショッピングのこれらの物質的側面を複製するため、苦戦しています。オンライン購入が便利さを提供することは誰もが知って、もう楽しんでます。しかし、参加の観点からはどうでしょうか。Amazonのウェブサイトを開覧することが、実際のロデオドライブを観光することと同じくらい楽しいのでしょうか？

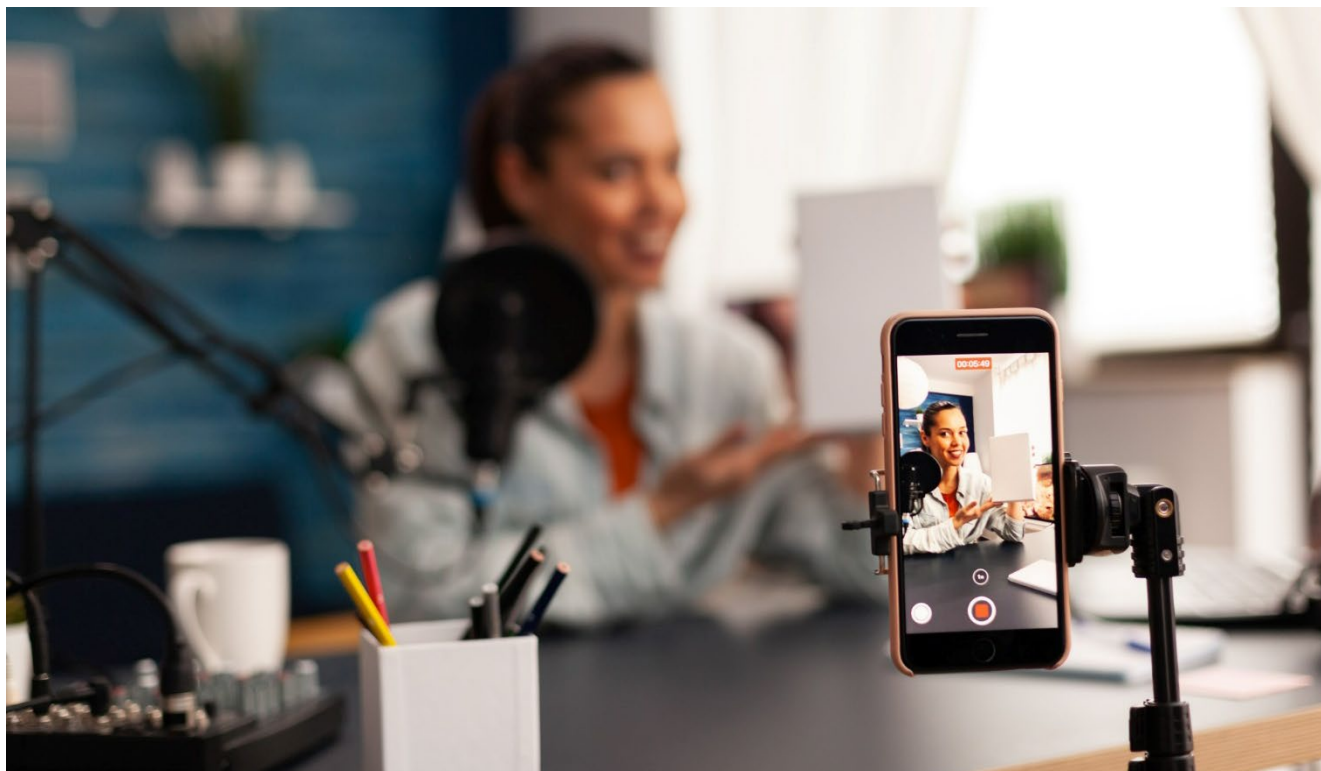
ライブコマースの発展はとても明確しています。現今の企業は、オンライン小売とライブストリーミングを融合することで、消費者を対面経験にもう一歩近づかせようとしています。



グローバルメタバースマーケットの現状



ストリーミングにより変化されるショッピング



インフルエンサーのストリーミング

現今の有名人は必ずしもテレビの大画面に出演するわけではありません。リアリティテレビは「カイリー・ジェンナー」のようなメディア人物を世に知らせ、ますます多くのスターがソーシャルメディアを通じて名声を得ています。これにより、次々と新しい収益機会が増加しました。

すでにファンになっている聴衆がいるインフルエンサーはプライベートブランドとライブストリーミングの力を利用し、好きな製品をインタラクティブな形式で宣伝できます。インフルエンサーのストリーミングはソーシャルメディアで始まりましたが、今では電子商取引サイトでも普及しています。この形式は最も高い割合で若者たちの人口統計を切り替えます。一般人口の購買決定のうち26%だけがソーシャルインフルエンサーの推薦を基盤としていますが、Z世代の44%も同様です。

ライブイベント

ライブイベントと上記で説明したカテゴリの間には沢山の重複があります。それにもかかわらず、製品発売、限定版ドロップ、Singles Day、またはBlack Fridayのような小売祝日のような、ニュース価値の高いイベントはショッピングが可能なライブ放送に最適しています。

Kohl'sは2015年ニューヨークファッションウィークの際にLC Lauren Conrad Runway Showをストリーミングしたライブコマースのアーリーアダプターでした。Periscopeを通じて提供される視聴者は専用ポータルを通じてランウェイで見られるすべての衣類を購入することができます。現今、ショッピングが可能なモバイルストリーミングを通じて、ファンはLouis VuittonやVictoria's Secretのランウェイからリアルタイムでアイテムを購入できます。

NFTマーケットの成長およびMWCC NFT

“NFTサービスの爆発的成長”

高いオークション価格で市場に衝撃

2022年4月11日、クリスティニューヨークオークションで「ビープル(Beeple)」と呼ばれるマイク・ウィンケルマン(Mike Winkelmann)のJPEG作品「日々:初の5000日」(Everydays:the First 5000 Days)は6930万ドル(約785億ウォン)で落札された。

様々な資産分野へ拡大

ツイッターのCEOジャック・ドーシー(Jack Dorsey)の初ツイートは競売価格250万ドル(約27億ウォン)更新

NFT基盤のプラットフォームの増加

仮想の猫を売買するゲーム「クリプトキティーズ(Cryptokitties)」、NBA公認ハイライト映像専用取引空間NBA「TopShot」などをはじめとするNFT基盤プラットフォームサービスの増加



MWCCが追求する映像サービスとチャット、そしてメタバースNFT
ユーチューブチャンネルのような映像サービスとチャット(団体)機能が独自のメタバース(METaverse)に搭載されており、追加でアーティストのNFT資産が展示できる空間をオープンしました。

METaverseを活用した映像&チャットサービス



Stakingサービスで発生する補償を自動的に分散支給



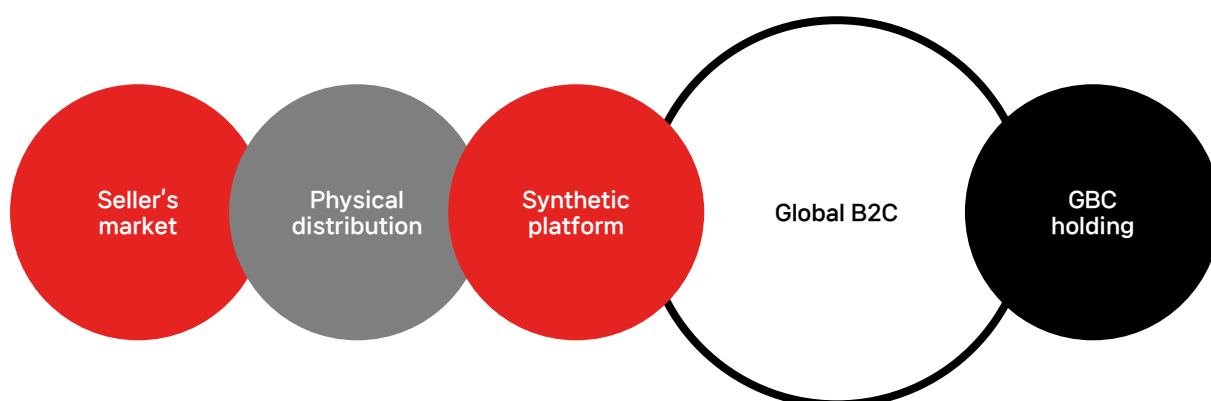
MWCCプラットフォーム

1.1 Virtual Nation META WORLDは現実世界のような社会・経済・文化活動が行われる3次元仮想世界Meta verse環境のプロトコル経済共同体の構築により、技術基盤のプラットフォームビジネスではなく、人的資源基盤のプラットフォームビジネスを目指し、メンバーの持続成長が可能な収益基盤の構築支援と参加者がオーナーであるVirtual Nationの建設を目的としています。

1.2 META WORLD Platformはプラットフォームのe-Commerce Systemは出品者のためのサービスと購入者のための情報サービス、ソーシャルサービスなど、様々な形でシステムをサポートしています。

- 供給者マーケティングをサポートするBuy2Buy
- 創業支援のためのバンゲットウィッシュAPI連携サービス。
- Global Distribution Network
- 自動通関認証システム。
- 提携 Tax-Free shop および Agency Service
- 消費者に高い共同体補償ができるReward Mall
- Payment Point / Crypto Currencyを含む新しいPayment System
- 誰でもインフルエンサー(I'm Brand)SNS統合管理ソリューション。
- ソーシャル連動サービス(フェイスブック、ウィーチャット、インスタグラム、カカオトーク)

ビジネスを成功させるよう、インキュベータリングできるソリューションでB2Cをリードします。



MWCC共生の目標

メタバースショッピングサービスと共にする顧客

誰でも簡単に活動ができて顧客とのコミュニケーションが保障されるプラットフォーム。そして、その中で顧客と息を合わせてメタバースショッピングの価値生態系を共に作っていくプラットフォーム、それがMWCCである。

Vision & Mission

多くのソーシャルショッピングサービスは購買者にポイントを一部だけ配る一方的なサービスが大半である。MWCCはリワードモールで販売される商品と顧客に対する良質のデータをビッグデータ化して、リワードの規模および時期を合わせてくれる新しい補償システムを持っている。これはSNS共有プラットフォームを通じて製品のマーケティングと販売、そして顧客のリワードを統合する新しいシステムである。MWCCは、購入者に提供する様々なリワード特典を仮想資産生態系と結合し、ユーザーの利便性をWEB3に拡大、顧客志向サービスを構築するのである。



Metaverse Market

顧客の参加でショッピングモールとメタバースを結合して運営できるよう、オープン型で構築します。 供給者API、海外配送、迅速かつ簡単な決済を目指します。



Social Service

構成員が運営するService PoolにFanがStakingできるようにすることで共に共生する生態系を構築します。



Multi Reward System

販売者と購買者がすべての補償を分け持つように構築され、すべての補償構造は透明性のあるBlockchainで管理されます。

MWCC驚くべき独創性

Personal Staking & Multi - Reward System

SNS Integrated Management Systemキャンペーン"I am Brand"の参加者に提供される最先端のソーシャル招待ツール及び技術で、簡単なEvent portalの"共有"ボタンをクリックするだけで友達をURLに招待、イベント参加や購入など友達の貢献度と役割に応じて活動が補償され、このような方法で友達をイベントに参加させることで、自分だけのブランド創出とネットワーク拡張を通じて持続的な成長が可能な収益基盤を創出、維持できるように支援するプロポーズとバイラルマーケティングの強みが集約された簡単で強力なマーケティングツールです。



Service 01

Telegram Marketing
API 支援サービス



Service 02

Kakao Talk Marketing
API支援サービス



Service 03

Facebook, Instagram
API連動およびマーケティングツールの支援



Service 04

中華圏のサービスを攻略する
WeChatサービスAPI支援

MWCC SNS マーケティングサービス



MWCC NFTの独創性

Personal Staking & Multi - Reward System



高い価値形成
High Value



透明性のある収益配分
Commerce Service



ストーリーのある NFT
Share social



所有したいコレクション
Collection

- ・ ストーリーのある NFT :

1枚の写真だけでも高いストーリーテリングを付与し、お客様の関心を誘導します。

- ・ 所有したいコレクション :

一枚一枚の写真を並べるだけではなく、コレクション化して所有させるサービスを構築しました。

- ・ 高い価値形成:

価格の形成は市場構造から作られる。ただし、商品化するという側面で追加の価格形成を補助することができます。

- ・ 信頼性のある収益配分:

ブロックチェーンの特性上、取引内訳や手数料を操作することはできません。最初に決められたSmart Contractに従って信頼性を持って動作します。

MWCC METAVERSE

今やショッピングの空間はInstagramのような文章とイメージ、映像の空間から仮想現実の空間へ拡張されなければなりません。しかし、その仮想現実の空間も基本となるソーシャル空間があってこそ、より豊かで楽しむことができるでしょう。

MWCCのメタバースは独自のMetaverseサービスを通じて、一般的なソーシャル空間から始まったサービスを仮想現実の空間に拡張するのに最適なデータ形態で構築することを目標としており、このような精製されたデータを仮想空間を通じて真のメタバース世界を実現しようとしています。

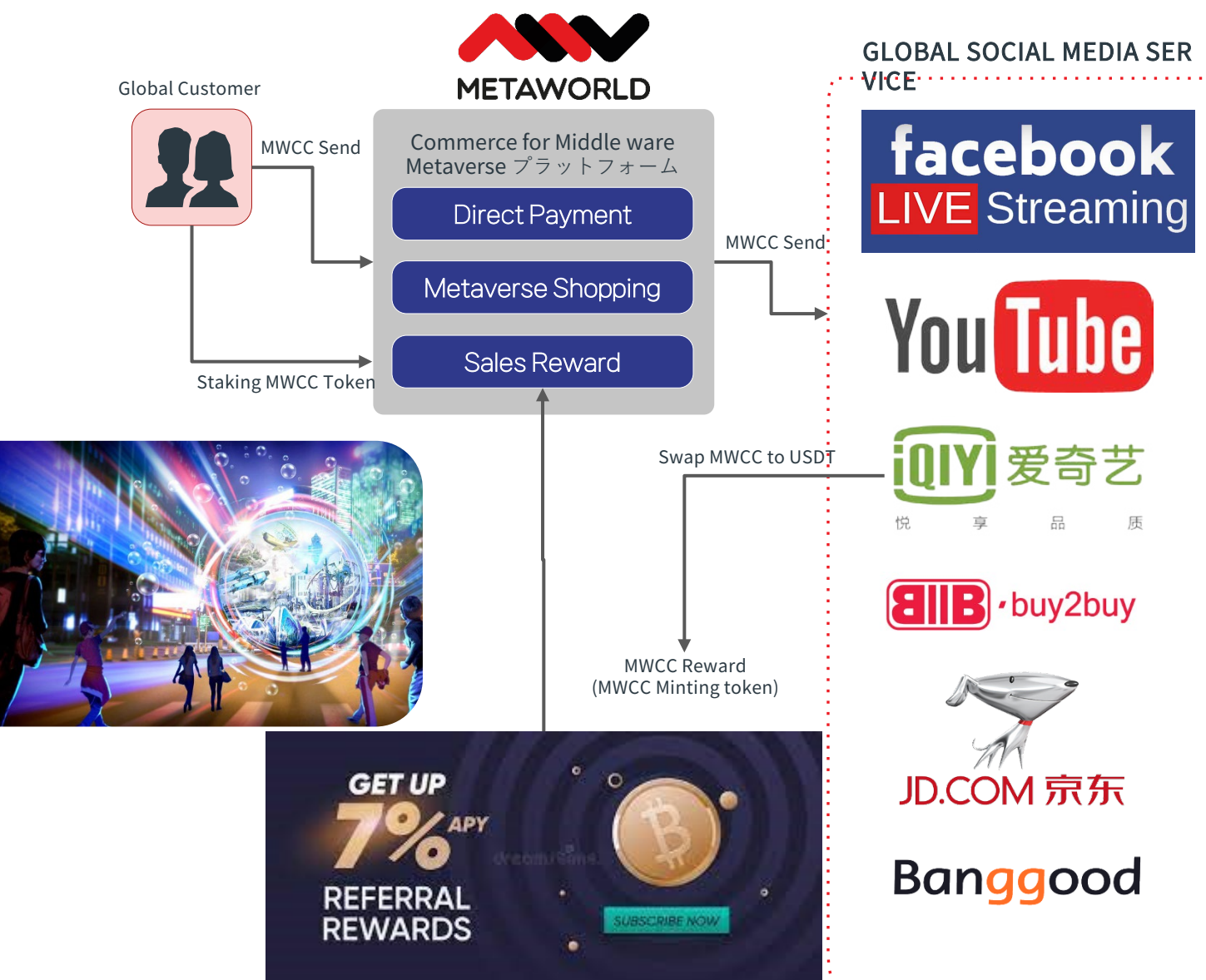


メタバース内ショッピングサービス

MWCCプラットフォーム

MWCCプラットフォームのメリット (Middleware for Global Commerce)

- 世界中の様々なメディアサービスのためにミドルウェア(Middle Ware)の役割を果たすことができる。
- 基本的にはPayment Serviceを代行できる。(国、地域を越えることができる)
- 繋がっている世界中の様々なショッピングソリューションに一度に出会える。
- 他のストーリーミングプラットフォーム間の競争と協力を共にできるプラットフォームである。
- 一つのコミュニティで様々なメディアの情報交流ができる。
- 基軸通貨としてMWCCを使用することで、簡単な支払い構造を共有することができる。
- NFTマーケットプレイスを活用してイメージ、放送映像クリップなど様々な著作権収益を上げることができる。
- BuyToEarnを利用して様々な販売者と顧客が一緒に補償を受けることができる。



MWCCプラットフォームの特徴

MWCCプラットフォームはコマースを利用しようとする人々がトークンを使用して安全かつ効果的な利用ができるようになる共有生態系を作ることを目指しています。製作、流通パートナーとインフルエンサーが共同でサービスを準備し、顧客が楽しく、また、使いやすく利用できるように管理をし、このすべてを安価で楽しむことができるように、より一層レベルの高いブロックチェーンエコシステムを構築することが私たちの目標であります。

新型コロナウイルス感染症の影響により、世界中でホームライブコマースに対する期待が高まるようになり、製作流通会社、マーケティング会社などのサービス各社はより様々で安全なパーソナライズされたサービスを提供するために努めています。特に、顧客のデータを収集し、そのデータを最適化された個人サービスに利用できるよう、より良い方法を模索しています。

既存の大手流通会社は自社のプラットフォームやパートナー会社のプラットフォームで収集したデータシステムだけに限られたレベルの低いデータを活用せざるを得ない状況にあります。MWCCプラットフォームは情報システムをプラットフォームに参加するすべての参加パートナーに提供し、公正かつ正確な顧客志向商品を開発できるように努めて参ります。これにより、顧客にサービスする商品の質を高め、適切な供給管理を可能とするため、根本的に商品全体の質を高めることができます。顧客もまた、ここで提供される各種の商品および情報が真正性があるかどうかを知り、使用経験まで重複に検証され、事実有無を知るというメリットがあります。MWCCプラットフォームは顧客と流通業従事者を繋ぐ安全かつレベルの高いブロックチェーンエコシステムを持つプラットフォームです。

私たちはブロックチェーンの資産であるMWCCを発行し、個人はMWCCを購入してコマースに活用することになり、提携会社はMWCCを受入し再び税金処理や現金化させる業務を行う典型的な循環構造をしています。

MWCC Tokenは他の暗号通貨と比較すると非常に流動的であり、パートナー会社が提供する製品およびサービスに対する需要に基づいてその価値を維持します。MWCC Tokenは顧客とパートナー会社が提携会社とのサービス費用を支払ったり、個人的にMWCC DeFiにトークンを積み立てて使用することができます。

また、MWCC Tokenは顧客がトークンを使用した頻度やプラットフォームを通じて自分のサービス使用経験やノウハウなどの情報を共有すると、別途システムが積み立てられ、これによりMWCC Token補償システム、すなわちPOIサービスを通じてボーナスTokenを受け取ることとなります。このような補償プロセスは、ブロックチェーンのスマートコントラクトを活用して、その処理プロセスの複雑さを減らし、信頼性を持つように設計されました。私たちはTRC chainブロックチェーンシステムを基盤とし、相互利益のために使用する全世界のライブコマースホットラインを進行しようとしています。パートナー会社は、現実的な効率性、質の高い商品、およびサービスの革新を強調します。このような部分を受け入れるためには、新しい標準および技術を導入し、より大きなパートナーをより迅速に準備し、競争できる基盤を整える必要があります。一般利用者はMWCCプラットフォームにアクセスし、簡単に情報を得て保有しているコインで簡単かつ安全にサービスを予約したり決済をし、これを通じて信頼性が高く安全で安価なユーザー体験を提供できなければなりません。私たちはブロックチェーン技術を開発し、改善されたビジネス方式のために新しいプラットフォームサービスを研究し準備してきました。このような努力により、MWCCプラットフォームで提供するグローバルライブコマースサービスが既存のサービスの慣行から抜け出し、新しい道を開くことを願います。また、大型流通会社と小型流通会社およびインフルエンサーが共存でき、誰もがこのようなコマース産業に従事できるように新しい共生

ROADMAP

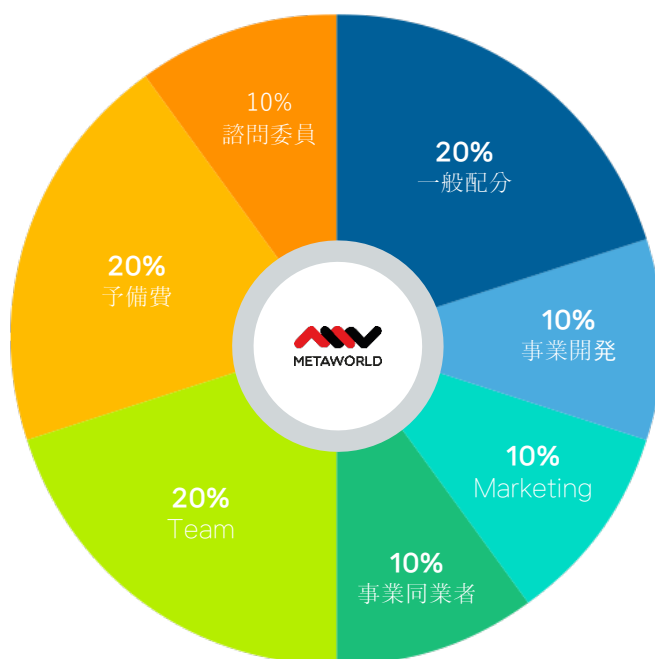
MWCCプラットフォームは2023年・上半期から本格的にサービスされる予定です。 本サービスのため、MWCCに関する取引所Listingを始める予定であり、これに伴いプラットフォームの正式オープンも予定しています。

- | | |
|-----------------|---|
| 2022. 12 | <ul style="list-style-type: none">• Token Build• Private Sales |
| 2023. 01 | <ul style="list-style-type: none">• Launch PR Campaign for MWCC• Launch MWCC Wallet |
| 2023. 03 | <ul style="list-style-type: none">• 1st Exchange Listing |
| 2023. 06 | <ul style="list-style-type: none">• Vietnam service office open• Metaverse platform open |
| 2023. 11 | <ul style="list-style-type: none">• Influencer shop open• MWCCshop.com Open |
| 2024. 04 | <ul style="list-style-type: none">• 2nd Exchange Listing• MWCC Staking Service Open• MWCC Reward platform Open |
| 2024. 10 | <ul style="list-style-type: none">• MWCC Staking platform Open• Live commerce platform Open |
| 2025. 03 | <ul style="list-style-type: none">• Global Open MWCC Commerce• MWCC Community Open• Set Cross platform |

MWCC DISTRIBUTION PLAN

MWCCプラットフォームは2022年に4Q Private Saleが締め切れ、別途の追加Sale無しで取引所にListingされます。一般配分とマーケティング物量を除いた残りのTokenはすべて1年間Lockupされ、一部マーケティング物量に対しては部分的に公示後に外部に配布されることがあります。

項目	数量	%
総発行トークン(コイン)	2,000,000,000	100%
Public(一般配分)	400,000,000	20%
Market Development(事業開発)	200,000,000	10%
Marketing	200,000,000	10%
Business Partners(事業同業者)	200,000,000	10%
Team(チーム)	400,000,000	20%
MWCC Fund(予備費)	400,000,000	20%
Advisor(諮問委員)	200,000,000	10%

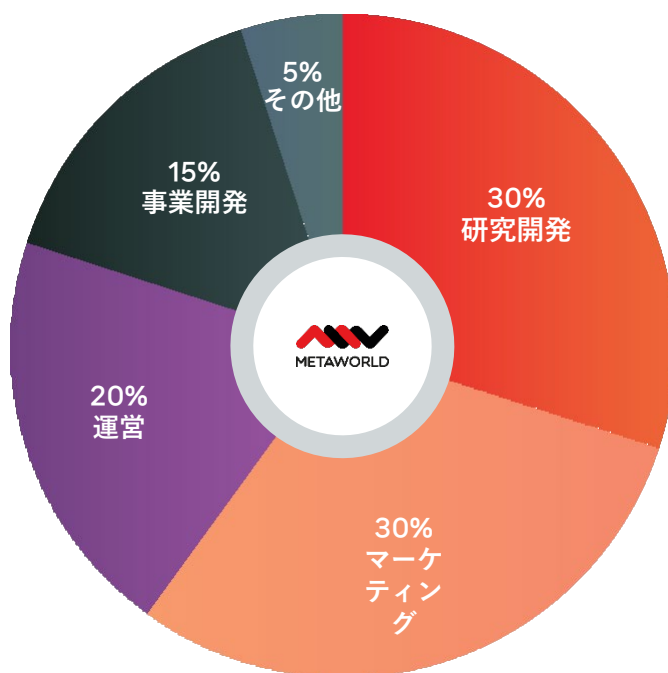


MWCC BLOCKCHAIN

MWCCは独自のTRC20を基盤として開発されたTokenです。 具体的なToken SPECは以下の通りです。

一般物量とマーケティング物量のうち、外部にSaleされたりBlock dealされた数量を除いたものは全て焼却される予定です。

Total number of tokens	2,000,000,000 MWCC (MWCC)
Token available	2,000,000,000 MWCC(MWCC)
Nominal price	0.2 USDT
Emission rate	No Further tokens will be created
private sale	10% (Bonus up to 30%)
Public Sale	20% (pre-sale)
Soft cap	BTC 10
Hard cap	BTC 100
Token format	TRC Chain
Currency Accepted	ETH, BTC



TEAM



Bret / CSO

- 15+ years of Enterprise and academic experience
- Platform Business Specialist
- New York University Department of Imaging Major



Stefan / Manager

- MWCC Manager
- EXCO Blockchain marketing manager
- BICOMAX Exchange Service manager
- University of Hertfordshire



Guy Thompson / MWCC CFO

- Blockchain marketing CMO EXCO
- Blockchain CFO
- BICOMAX Exchange CFO
- Global Education Center CEO



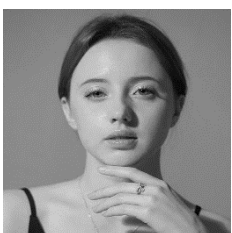
Allan / MWCC Director

- Blockchain Service manager
- BANKO Blockchain Manger
- Global Education Center Manager



ANA / Chief Product Management & CEO

- 5+ years of Enterprise and academic experience platform Business Specialist
- Mackenzie Presbyterian University



Yola / Blockchain Marketing CMO

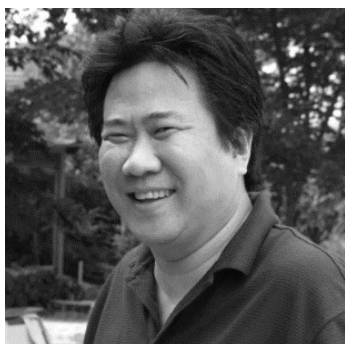
- MWCC Social Manager
- EXCO Blockchain marketing manager BICOMAX Exchange Service manager

ADVISOR



Sanjeev Ukhalkar

- Enterprise SaaS Leader
- 30+ years Enterprise experience
- Managed 4 Billion USD SaaS Business at Cisco Systems C-level Executive, Engineering, Architecture
- Cisco Systems, Siemens, Nuffic University, Indian Institute of Technology (IIT) – Bangalore and, his team in Silicon Valley, USA



Lake Jong

- Chief Information Officer
- Sysmax Production CEO
- aACC Global CMD
- International Federation of Beauty Culture & Art Overseas Marketing Director



JACKY CHUN

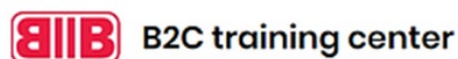
- Executive Director Shanghai
- Citicommunication CEO
- Ruiyue Entertainment China Director JCTworks Global CFO



Satoru Hashimoto

- Majors Cooperation CTO Blockchain Mainnet engineer DENA Software engineer PCPhase Corp Software engineer

OUR CLIENTS / Service partners



DISCLAIMER AND RISKS DECLARATION

MWCC Teamは私たちが計画しているMWCCのプラットフォームとCOINに関する具体的な情報を提供するため、参考目的で本白書を作成しました。この白書の目的はMWCCプラットフォームの構築のためにCOIN保有者およびUSERに製品の開発方向を概説することであり、契約のような形式には含まれません。

ある資料、コード、または機能を提供することが私たちの義務ではなく、投資または購入決定時に個人自ら責任を負わなければなりません。

WCCプラットフォームの持続的な開発など、様々な変動要素によって異なる場合があります。

本白書は、皆様にMWCC TeamまたはMWCCに対して投資等を勧めるためのものであり、作成当時を基準に作成して提供するものであるため、結論を含め白書上のいかなる内容も将来の時点まで正確かつ有効であることを保証するものではありません。

本白書の情報は、法人または関連部署がMWCCプラットフォームを開発または具現するために作成したものであり、何らかの措置を取ることを要求できないことに留意が必要です。MWCC Teamは本白書に関して皆様にいかなる事項も正確性を陳述及び保障せず、それに対する法的責任を負いません。その例として、白書が適法な権利に基づいて作成され、第三者の権利を侵害していないか、白書が商業的に価値があるか、有用であるか、白書が皆様の目的達成に適しているか、白書の内容に誤りがないかなどを保障しません。もちろん、責任免除の範囲は前述した例に限られません。

皆さんが自分の意思決定などの行為において本白書を参考にしたり、これを根拠としたいかなる行為による結果は利益、損害の有無を問わず全面的に皆さんの判断によるものです。言い換えれば、本白書を利用することで、皆様に損害、損失、債務、その他の被害が発生しても、MWCC Teamはそれに対する賠償、補償、その他の責任を負いません。

本文書は情報伝達目的でのみ製作されており、持分や証券販売のための手段ではありません。MWCCは統制権を保障しません。MWCCを所有するということは、MWCC EDU Foundation、MWCCプラットフォーム、その他のサービスおよびコンテンツの所有者になったり、財産権があるという意味ではありません。MWCCコミュニティの意見とフィードバックを受け入れることを考慮しても、MWCCはMWCCの所有者にいかなる決定参加権限や当社のプラットフォーム開発に関する事項に関して参加権限を付与しません。実際の進行結果と本白書内の数値は異なる場合があります、保障される結果ではありません。規制の不確実性ブロックチェーン関連技術は、管理監督と他の世界の規制機関の適用を受けます。

MWCC、COINの使用などCOINに関するすべての行動は投資家が所属する国や地域によっては違法である可能性があります。

一部の国や地域では特定の保証を除外することを許可していないため、除外事項の一部は貴下に適用されない場合があります。そして投資家はすべてのリスクは投資家本人に責任があり、いかなる補償もMWCC Team

DISCLAIMER AND RISKS DECLARATION

要求することはできません。このような事項は、米国、中国、シンガポール、韓国を含む暗号通貨に対する法的規制がすでに存在する国にも適用されます。

これらの国々の市民権者と居住者はCOINの売買に参加することをより深く考えなければなりません。

本白書に提示された事項と目標が私たちが意図している事項ですが、MWCCを購入しようとするすべての人々または団体は危険性を認知し、甘受しなければなりません。

投資金損失の危険性、COINの販売過程で集まった基金は保険を通じた保護が不可能です。もし暗号通貨で集まった基金が価値を失うならば、これを復旧してくれる公的・私的保険がありません。

もしMWCC Sale進行中にICO規制にともなうUSERの被害が発生すると予想されれば、直ちにMWCCはホームページを通じて該当事項を公示した後、該当国の参加者に対する払い戻しの手続きを行います。

上記の該当内容はICO参加時に記入したメールアドレスなどで個別にも告知され、またUSERが客観的にICO進行が不可能だったり、USERに被害が発生する可能性が予想される場合には支給したCOINに対する返還手続きが行われます。

MWCCはMWCCが提供するすべてのサービスに対する支払いの手段となり、もし追加MWCCの発行が必要な場合、MWCC保有者の70%以上の同意を得なければなりません。

Disclaimer of Warranties (免責保証)

量子コンピュータのような技術革新はMWCCを含む暗号通貨に問題を引き起こす可能性があります。新しい技術を使用することによる危険性や、将来の予測不可能な問題が発生する可能性があります、このような問題とリスクは、本白書で言及されているような形以外の形で発生する可能性があります。

MWCCを使用することは、ユーザがこれに伴うすべての責任を負うことを前提としていることを完全に理解して同意し、すべての責任からMWCC Teamを免責させる必要があります。

発行されたMWCCは商品性に対する黙示的保証や特定目的への適合性、完全性などについて明示的または黙示的保証なしにユーザーに発送されます。